

令和6年度 第2回郡上市社会教育委員定例会（公民館運営審議会）【要録】

■会議名称 令和6年度第2回社会教育委員定例会（公民館運営審議会）

■開催日時 令和6年10月30日（水）午後1時30分～午後2時45分

■開催場所 郡上市総合文化センター 4階第1大会議室

■協議事項 （1）学校部活動の地域クラブ移行の状況について
（2）シン・郡上学について
（3）公民館での「すぐーる」の活用について
（4）公民館再編行動計画（案）について

■出席委員 伊藤正夫会長、鷺見光義、井上孝子、増田雅幸、臼田淑美、丸井裕子、上村英二、川尻弘美、日置貢、林佳子、大林稻子、川尻裕一、古田美保子、日置保次
計14名

■欠席委員 計1名

■出席職員（事務局）教育委員会社会教育課
社会教育課長 和田隆男、スポーツ振興課長 江川誠二、
社会教育係長 河合真英、社会教育指導員 小田松尚

1. 開 会（司会）

2. あいさつ（会長）

3. 議題

（1）学校部活動の地域クラブ移行の状況について 事務局より説明

※質疑応答

委員A 平日は地元で活動し、土日は各地域集まるため保護者が送迎することになる。クラブの指導者は、レベルに合わせた指導をしており、試合においても場面で起用するなど配慮されている。楽しんでスポーツをしてもらっている。

委員B 地域クラブに移行することで、部活の選択肢が増えることはよいことだと思う。クラブ活動をしている子どもは、地域行事と重なると参加できないことが課題である。

委員A 県や市の大会を把握しており、5，6年生は大会、4年生以下は地域に行事に参加してもらっている。

委員C 地域クラブができる利便性のよい地域に引っ越しをしてしまう子どもが増えると地域コミュニティが衰退することが懸念される。

※原案通り承認

（2）シン・郡上学について 事務局より説明

※質疑応答

委員 A 地区の盆おどりができなくなっている。以前、市内には約30団体のおはやし会があったと思うがなくなっている。県外の賑わいも必要だが、地域の参加者を増やすことを考えていかなければならない。シン・郡上学におけるおいては、具体的に公民館、学校運営協議会がどのように関わっていくのか。地域の人材リストを学校運営協議会が把握していなかったため、人材リストを作してほしい。

事務局 以前より公民館は、中学生理事等で関わりがある。人材リストについては、令和6年度に、学校運営協議会に地域コーディネーターを位置付けており、学校支援ボランティア人材リストをお渡ししている。また、文化については市外の方が興味を持ってもらうことで気づくこともある。風流踊りフェスタでは、拝殿踊りを中学生に体験してもらった。そういう学びをシン・郡上学で体験してほしい。

※継続協議

(3) 公民館での「すぐーる」の活用について 事務局より説明
※質疑応答なく、原案通り承認。

(4) 公民館再編行動計画（案）について 事務局により説明
※時間の都合上、説明のみ。

4. 閉会（副会長）